

ほけんだより



R7. 2. 28 さいたま市立上落合小学校 保健室

卒業、進級その前に…治療は終わっていますか？

★疾病通知について

健康診断の結果、治療や受診の必要な児童に疾病通知を配付いたしました。治療は済んでいますか？ご家庭に治療済み疾病通知がある場合は学校までご提出ください。まだ受診していない場合は3学期中に受診し、新学期に備えてください。

★スポーツ振興センターについて

スポーツ振興センターの書類「医療等の状況」がお手元にございましたら、学校までご提出ください。手続きを辞退される場合は保健室までご連絡ください。



3年生 生命(いのち)の安全教育

3年生は2・3月で「心と体をまもる」「いい」ゾーン「いや」ゾーンの学習をします。

「心と体をまもる」ではプライベートゾーンについて考え、「ズボンおろし」や「スカートめくり」は遊び？それとも相手を傷つけること？自分の心と体を守る方法を具体的に考える学習をします。「いい」ゾーン「いや」ゾーン」では誰にでも「いい」ゾーンと「いや」ゾーンがあることを知り、自分の「いや」ゾーンを守るだけでなく、相手の「いや」ゾーンを受け入れ尊重することを学びます。子どもたちが学習で視聴する動画を、保護者の方もぜひご視聴ください。

【児童の感想】

- もしプライベートゾーンを触られたり見せられたりしたら「NO! GO! TELL!」を覚えておけば自分の身を守れるので、これからは嫌だったら「NO! (いやだと言う) GO! (にげる) TELL! (大人に相談)」をやります。
- 私だったらその場では言えずに、TELL 大人に相談しかできません。これからはNO を言うようにして、GO をするように勇気を出します。

「心と体をまもる」 (NHK for school)

https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005170884_00000

「いい」ゾーン「いや」ゾーン」 (NHK for school)

https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005170917_00000



4年生 助産師さんによる授業

「思春期にあらわれる心とからだの変化について」



2月4日（火）に助産師の先生を講師に招き、性に関する指導を行いました。1学期に「思春期にあらわれる体の働きの変化」という学習を行いました。今回は、さらに詳しく専門家である助産師の先生からお話を聞くことができました。

【児童の感想】

- 今日には月経が起きる仕組みや男性と女性の違い、性器の洗い方などを学びました。話を聞いて自分がもうすぐ体験することが分かりました。月経の来るタイミングは人それぞれなので、遅くても早くてもみんなと違うと思わず「これが自分のタイミング」と思っていけたらいいなと思いました。
- 多様性は「心の性」「好きになる性」「表現する性」があって、助産師さんは「人それぞれで、みんな違っていいんだよ。お友達にも自分と違う性を持つ子がいると考えてほしい。」と言っていたので、私は友達のよいところを探していきたいと思いました。
- 体の性の事を詳しく教えてもらったのは初めてです。私がびっくりしたことは、男子は毎日1～3億個も精子をつくっているということです。人の個性は色々あるので「男だから、女だから」という決めつけはしたくないと思いました。
- 友達と肩を組みたいときなどは友達に聞いてからすること、体の権利があると分かってよかったです。また、自分がされて嫌なことは絶対に友達にやってはいけないことが改めて分かりました。
- 助産師さんが「自分の体は自分のもの」と言っていたので、プライベートゾーンなど触られて嫌な気持ちになったら、はっきり「嫌だ!」と伝えたいです。この学習を通して学んだことを生活に生かしていきたいです。



3月には1年生で担任と養護教諭による性に関する指導、3月12日（水）には6年生に向けた授業を助産師の先生に行っていただく予定です。上落合小では発達段階に応じた指導を引き続き行ってまいります。

ご家庭でも授業の様子を話題にしてみてください。

